

演習用紙

演習 リスクアセスメント実施一覧表 (実施記載例)

リスクアセスメント対象職場		①～③の実施担当者		④～⑥の実施担当者		⑦～⑧の実施担当者		⑨～⑩の実施担当者		
社長(工場長)		製造部長		製造第○課長						
① 作業名 (機械・設備)	② 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害※	③ 既存の災害防止対策	④ リスクの見積り		⑤ リスク低減措置案	⑥ 措置実施後のリスクの見積り		⑦ 対応措置		⑧ 備考
			発生可能性	優先度		発生可能性	優先度	措置実施日	次年度検討事項	
準備作業 (クレーン作業)	不良の玉掛けワイヤロープを使用したためワイヤロープが切れて吊荷が落下し作業者に当たって負傷する。	ワイヤロープの毎月定期点検								
手直し・調整作業	主軸台後部の調整作業中に別の作業者が機械を起動させて、調整をしている作業者が回転部に巻き込まれ負傷する。									

④ 発生可能性 X=頻繁・可能性が高いか比較的高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ⑤ 優先度 X=致命的・重大 △=中程度 ○=軽度
 ⑥ 発生可能性 X=頻繁・可能性が高いか比較的高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ⑦ 優先度 III=直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 II=速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある。 I=必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
 ※災害に至る経緯として「～なので、～して、」+「～になる」と記述